

3 戸田市立小・中学校の紹介



戸田市立戸田第一小学校

所在地 戸田市上戸田3-7-5 児童数 981人
 校長 高橋 博美 学級数 33学級
 教頭 近藤 百合・崎山 英則 教職員数 59人
 創立 明治10年5月1日 開校記念日 5月1日



プログラミング学習

・ 本校の特色

本校は開校144年の歴史を持つ、児童数は981名、33学級（内特支学級4）の大規模校である。キャッチフレーズは「夢あふれ 絆深める 戸一小 子供も大人も元気な学校～自分の頭で考える力と他者と協力してやり抜く力を育てる学校～」で、学校・家庭・地域が強い絆で結ばれている。今年度は、国語モジュールなど弾力的な時間割編成、GIGAスクール構想の具現化に向け ICTを活用した一斉・個別・協働学習の実施、戸田型 PBL を推進し、互いに高め合う児童の育成を目指している。

・ 校訓と学校教育目標

「誠実」「剛毅」「勤儉」（校訓） ★気づく ★創る ★助け合う（学校教育目標）

・ 本年度の研究テーマ

「PBL で開く新しい学びの創造」

令和2・3・4年度戸田市教育委員会委嘱研究



戸田市立戸田第二小学校

所在地 戸田市喜沢南2-2-37 児童数 999人
 校長 山根 淳一 学級数 33学級
 教頭 川上 奈緒子・永谷 拓紀 教職員数 65人
 創立 昭和27年5月30日 開校記念日 5月30日



専門家の方との遠隔授業（ZOOM）

・ 本校の特色

本校は集合住宅が立ち並ぶ地域であり、児童数が約1000名、学級数が33学級と過大規模校である。教育の特色として、まち全体を学習の場としてとらえ、地域とともに創る持続可能な「学びのカタチ」について研究を進めている。そこで、生活、総合的な学習の時間を核として、「ホンモノとのつながり」「発展性のある課題」「相手意識」「多様な評価」「カリキュラム・マネジメント」等をキーワードにPBLカリキュラムの創造に取り組み、児童の創造性・論理力・学ぶ主体性の育成を図っている。

・ 校訓と学校教育目標

校訓『自主・誠実・和楽』

学校教育目標『心豊かに 21世紀を たくましく 生き抜く 子』 かしこく なかよく たくましく

・ 本年度の研究テーマ

研究テーマ：「つむぐ」令和2.3.4年度戸田市教育委員会委嘱研究

令和元・2年度文部科学省委託「これからの時代に求められる資質・能力を

育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究」研究拠点校



戸田市立新曾小学校

所在地 戸田市新曾南2-13-8 児童数 640人
 校長 山下 理恵子 学級数 21学級
 教頭 伊藤 裕二 教職員数 47人
 創立 明治43年2月23日 開校記念日 2月1日



セサミストリートカリキュラム

・ 本校の特色

本校は、昭和35年に開校し62年目を迎える。学区には複合型コミュニティーセンターや学校給食センターがあり、近くには荒川が流れている。教育の特色として、セサミストリートカリキュラムの授業づくり、異年齢集団による活動、学校ファームを活用した食育、学校応援団の学習支援、新曾の杜を中心とした環境教育活動がある。また、昨年度より、文部科学省よりカリキュラム・マネジメントに関する研究委嘱を受け、共生社会で活躍できる人材を育成するための教育活動の充実を図っている。

・ 校訓と学校教育目標

夢をえがき 計画をたて 行動する 未来を拓く新曾っ子

★あかるく<徳育> ★かしこく<知育> ★たくましく<体育>

・ 本年度の研究テーマ

「つなぐ」～カリキュラムを、人を、社会をつなぐ、資質・能力ベースの学び～



戸田市立美谷本小学校

所在地 戸田市美女木7-11-3 児童数 319人
 校長 三日月 桂子 学級数 12学級
 教頭 杉森 雅之 教職員数 33人
 創立 明治6年1月20日 開校記念日 1月20日



全校ふれあい遠足「たてわり班で遊ぼう」

・ 本校の特色

本校は、明治6年に開校し、148年目の市内で最も歴史のある学校である。学区内には道満グリーンパークがあり、その恵まれた環境を理科や生活科、けやきタイムなどの学習に生かしている。また、「あいさつにほんいち」「へんじにほんいち」を目指すなど、生活習慣の定着を図るとともに、朝の時間を活用した国語や算数の基礎的・基本的な学習内容の定着、体力向上、英語活動、読書に取り組んでいる。さらに「全校ふれあい遠足」などの異年齢集団による経験を通して、他の人を思いやる豊かな心の育成にも力を注いでいる。

・ 校訓と学校教育目標

美谷本小Spirits “認め合い 助け合い 高め合い”

★よく考える子 ★たくましい子 ★進んで働く子

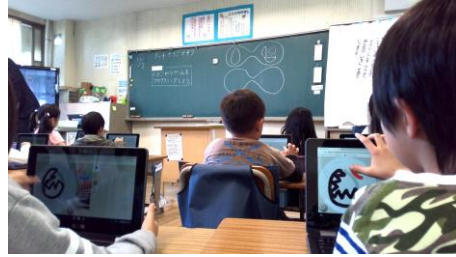
・ 本年度の研究テーマ

「心豊かに学び合い、未来を拓く児童の育成」



戸田市立笹目小学校

所在地 戸田市笹目6-9-1 児童数 290人
 校長 大沼 公子 学級数 15学級
 教頭 伊藤 和三 教職員数 37人
 創立 明治7年3月15日 開校記念日 3月15日



プログラミング学習に取り組む様子

・ 本校の特色

本校は、戸田市の西部に位置し、開校147年目を迎えている。学校周辺には荒川、彩湖があり、自然や緑豊かな教育環境に恵まれている。地域の人口変動は、比較的少ない。地域の方々は、学校の教育活動に協力的である。保護者の中には卒業生も多い。地域とともにつくる学校「コミュニティ・スクール」を積極的に推進している。

【知】ワーキングメモリアイム、ABCタイム、読書タイム、お話の花束（ボランティアによる読み聞かせ）

【徳】「ふわふわ言葉」「ふわふわスリッパ」の取組、たてわり活動、挨拶運動の充実（中学校と共に）

【体】季節に合わせた運動や遊びの実施（縄跳び、3分間走、運動遊び教室）

・ 校訓と学校教育目標

・かしこく ・やさしく ・たくましく

・ 本年度の研究テーマ 自ら学びに向かう児童の育成

～リーディングスキル向上をめざした指導法の工夫・改善～



戸田市立戸田東小学校

所在地 戸田市下戸田1-3-3 児童数 1055人
 校長 小高 美恵子 学級数 30学級
 教頭 嶋 広志・水沼 美和 教職員数 60人
 創立 昭和38年4月1日 開校記念日 2月22日



戸田東小キャラクター
なのちゃん・いっちょうくん

・ 本校の特色

本校は、本年度、開校58年目を迎える。児童数は1055名30学級。昨年度より100名近い児童数増となっており、今後もさらなる児童数増が見込まれている。市街地の中ほどに位置し、木々の緑と色とりどりの花が潤いと安らぎを感じさせる花いっぱい学校である。「かんどう」のある学校をキーワードに子供たちに「感動」を与える学校、教職員が「働く」学校、地域・保護者の「汗動」に支えられる学校をめざす学校像としている。

・ 校訓と学校教育目標

- ・よく考える子 【知育】
- ・思いやりのある子 【徳育】
- ・たくましい子 【体育】

・ 本年度の研究テーマ

「グローバル社会でたくましく生き抜き、活躍できる児童生徒の育成」
 ～課題発見・解決能力と論理的思考を育成するPBLの推進～

＜令和2年度＞
 戸田市立戸田東小学校「非認知能力育成プログラム」
 指導の重点 「笑顔」を創り出す3つの基礎「学び」「体」「やり抜く力」を育む教育の推進
 確かな学力の育成 豊かな人間性の育成 心と体の健康づくり
 本校の児童に必要な非認知能力 忍耐力 自己肯定感 社会性 学びに向かう姿勢
 児童を育成するためのプロジェクトチーム
 学力向上プロジェクト 学力を伸ばし心 児童の育成
 健康教育プロジェクト 運動を楽しみ心 児童の育成
 モジュールプロジェクト 子供が「できた」「わかった」を実感する学習
 PBLプロジェクト 課題発見 解決能力の育成
 ワークライフバランスプロジェクト 教職員の 豊かな人間性
 オンライン学習プロジェクト オンライン 学習の推進
 With Uプロジェクト 子供が 自ら学ぶ 姿勢の育成



戸田市立戸田南小学校

所在地 戸田市本町4-8-2 児童数 722人
 校長 鈴木 薫 学級数 23学級
 教頭 筒井 陽子 教職員数 48人
 創立 昭和43年4月1日 開校記念日 3月3日



プログラミング教育研究発表会

・ 本校の特色

本校は、JR戸田公園駅に近く、マンションが多い住宅地内にあり、戸田第一小学校から分離独立した、開校52年目を迎えた大規模校である。令和元年度にはプログラミング教育研究発表会を開催し、21世紀を生きる子供たちに必要な資質・能力の育成に努めた。また、令和2年度には、にじいろ学級（特別支援学級）を2学級新設し、ユニバーサルデザインを取り入れた児童一人一人に寄り添った教育の充実も図っている。

・ 校訓と学校教育目標 「気づく 助け合う きたえる」

・ 本年度の研究テーマ

「通常学級における、個に応じた教育的支援を必要とする
 児童への支援の在り方」

「アイスココア」

ア：ありがとう コ：ごめんね

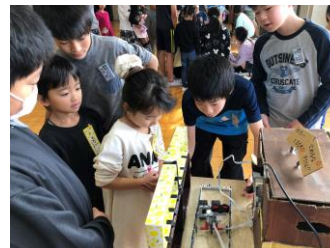
イ：いいよ コ：こんにちは

ス：すごいね ア：ありがとう



戸田市立喜沢小学校

所在地 戸田市喜沢1-48-6 児童数 357人
 校長 手塚 浩 学級数 15学級
 教頭 渡邊 泰典 教職員数 43人
 創立 昭和43年4月1日 開校記念日 2月24日



6年プログラミング学習交流会

・ 本校の特色

本校は、蕨市や川口市と接する戸田市の最も東側に位置する、開校53年目を迎える学校である。発達・情緒通級教室が2学級、特別支援学級も3学級設置され、全校で交流及び共同学習と校内環境及び授業のユニバーサルデザイン化を推進している。校長の指導の下、全教職員で「自己有用感を持ち、互いの良さを認め、未来社会を心豊かにたくましく生きる児童の育成」を目指している。

・ 校訓と学校教育目標

- 1 よく考える子<かしこく>・確かな学力【知育】
- 2 思いやりのある子<やさしく>・豊かな心【徳育】
- 3 元気な子<たくましく>・心身の健康と体力【体育】

・ 本年度の研究テーマ 『未来につながる学びの創造』 PBS・PBL・STEAM

～主体的・対話的で深い学びを通して～



戸田市立笹目東小学校

所在地 戸田市笹目3-17-12 児童数 710人
 校長 武藤 昌博 学級数 24学級
 教頭 田邊 雅也 教職員数 51人
 創立 昭和47年4月1日 開校記念日 3月3日



PBL型授業の導入
3年「われら野菜調査隊」

・ 本校の特色

本校は戸田市の西部に位置し、周辺には大宮バイパスや首都高速大宮線等幹線道路に囲まれている。また学区には児童センターなどの社会教育施設がある。学校水田をはじめ、りんごやプラムなど実の成る木々が並ぶフルーツロードやグリーンボランティアによる定期的な花壇整備など緑豊かな環境づくりに努めている。特別支援学級のさくらんぼ学級もあり、一人一人に適した特別支援教育の推進を図っている。

・ 校訓と学校教育目標

・ 深く考え行動する子ども ・ 進んで働く子ども ・ 健康でたくましい子ども ・ 思いやりのある子ども

・ 本年度の研究テーマ

「教師が変わる・授業が変わる・子供が変わる」

～リーディング・スキルを出発点とした、見方・考え方に着目して～



戸田市立新曾北小学校

所在地 戸田市大字新曾1367 児童数 739人
 校長 川和田 亨 学級数 24学級
 教頭 本木 千穂 教職員数 47人
 創立 昭和48年4月1日 開校記念日 2月12日



・ 本校の特色

本校学区には市の公共施設等が多く、博物館・図書館、スポーツセンター等の施設を学習に有効活用している。「かしこく なかよく たくましく まっすぐに」の学校教育目標のもと、児童の育成したい力として「自分のこととして捉える力・自ら課題を発見し粘り強く学び続ける力」を設定している。プロジェクト学習の推進、アクティブラーニングの視点を取り入れた「北小トライアングル」(3人組の話し合い活動)、ICT機器の活用をとおして、その育成を図っている。

・ 校訓と学校教育目標

校訓 「英知」 「友愛」 「剛健」 「寛容」

学校教育目標 ーかしこく なかよく たくましく まっすぐにー

・ 本年度の研究テーマ

「自分ゴト化し、挑戦する児童の育成」



戸田市立美女木小学校

所在地 戸田市美女木2-33-1 児童数 690人
 校長 山田 一文 学級数 23学級
 教頭 田中幸太郎 教職員数 43人
 創立 昭和55年4月1日 開校記念日 11月8日



南稜高校外国語科の生徒との交流

・ 本校の特色

本校は、地域に愛され地域に支えられた創立41年目の学校である。戸田市の西北にあり、通学区域内に首都高速、東京外郭環状道路、通学区域内に接して新大宮バイパスが走る交通の要所にある。

校内には、季節を彩る草花が咲き誇り、緑豊かな樹木の茂る整った教育環境のもと、落ち着いた雰囲気の中で、南稜高校外国語科の生徒との交流、運動部との投力向上授業、学校応援団による読み聞かせ（おはなしくまさん）など、地域や学校の特色を活かした教育活動に取り組んでいる。

・ 校訓と学校教育目標

★かしこく(正しく考える子ども)★やさしく(思いやりのある子ども)★たくましく(元気な明るい子ども)

・ 本年度の研究テーマ

「互いに学び合い、思いや考えを伝えられる子の育成」

～正確に理解し、適切に表現できる資質・能力を育む授業を通して～



戸田市立芦原小学校

所在地 戸田市新曽1961 児童数 726人
 校長 藤川 英子 学級数 21学級
 教頭 田中 耕次 教職員数 40人
 創立 平成17年4月1日 開校記念日 11月1日



OECDによる視察

・ 本校の特色

本校は、開校16年目、JR埼京線北戸田駅西口から徒歩5分に位置する学校施設と生涯学習施設との複合型施設である。外部人材や地域の環境等を積極的に活用するなど、コミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域のパートナーシップでつくる教育活動を実践している。本校の特徴である教室や廊下スペース・多目的教室等の多様な空間を活用したグループ学習や充実したICT環境を活用した学習とともに、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点からの授業改善やプログラミング学習、英語教育、セサミストリートカリキュラム、PBL等を積極的に推進している。

・ 校訓と学校教育目標

★子供一人一人の瞳が輝き 心のふるさととなる学校★～つながり～

○まなびあい（知）学び 磨き合う子

○みとめあい（徳）信じ 支え合う子

○きたえあい（体）励み 鍛え合う子

・ 本年度の研究テーマ

「関わり合い、学び合い、未来を拓く児童の育成 ～『コミュニティ・スクールの力』を生かした探求的な学習～」